

一九九九年図書館主催展覧会報告

早稲田大学図書館展示部会

早稲田大学図書館では、一九九九年年度、図書館内外において以下のような展覧会を催した。

資料の展示は図書館における重要な情報発信の一環であり、とくに力を入れている。幸い、大方の好評を得ることができており、二〇〇〇年度もさまざまな企画を続けてゆきたい。

番付と双六―庶民の楽しみと機知 江戸から昭和までの見立番付三〇点、絵双六二〇点を選び展示。風刺・諧諔をむねとした庶民風俗資料。(五・一〇―二〇、展示室。七・二二―二八、展示室。一一・六―一四、鴨川市立図書館)

直筆で見る幕末明治の偉人たち 西郷隆盛、高杉晋作など維新志士の墨蹟一三点を展示。(五・一九―二三、所沢図書館)

井伏鱒二展 新版「井伏鱒二全集」完結にあたり、井伏氏生前寄贈の原稿、書蹟、初版本などを展示。(五・二一―二七、展示室)

陳舜臣展 作家陳舜臣氏より早稲田大学図書館に原稿、自筆書画、蔵書などの一部を寄贈されたことを記念し開催。集英社と共催(五・三一―六・一三、展示室)。オープンニングには陳

氏も臨席された。

ロマン派の歴史と伝統―初版本と貴重書を中心に イギリス・ロマン派学会創立二五周年記念。同学会主催、丸善協賛。ミルトン「失楽園」初版ほか。(九・二五―三〇、展示室)

「和」と「漢」の共鳴 第一八回和漢比較文学会大会開催記念。同学会企画・主催。国宝「玉篇」出陳。和漢の古典籍資料を展示。(一〇・六―一三、展示室)

風陵文庫展―清末・民国初頭庶民文芸の世界 澤田瑞穂元本学文学部教授収集「風陵文庫」整理・冊子目録完成記念。宝巻、曲芸唱本、年画など。(一一・一七―一二・一六、展示室)

江戸時代の絵画資料 早稲田大学図書館所蔵の江戸時代絵画資料六三点を展示。肖像画(大空武左衛門肖像ほか)、摸本(蒙古襲来絵詞ほか)、勝絵など。(一・一八―二・七、會津八一記念博物館企画展示室)

館蔵資料でたどる日本の歴史 卒業・入学のシーズンにあわせ、図書館所蔵資料のうちより日本の歴史にかかわる資料約五〇点を展示。赤糸威二枚胴具足(よろい)、百万塔、重要文化財「尾張国解文」複製ほか。(三・二四より展示室)